



图书基本信息



内容概要

良之助と千代は隣家同士。
幼い頃より、兄妹のように慕い合い、二十二歳と十六歳になった今も、その無邪気な仲は変わらなかった。
ある縁日の日、二人仲良く歩くところを、「おむつまじいこと」と一言、学校の女友だちにからかわれる。
その日より、やがて千代は病いに臥すことになる…。
初めての熱い思い。
少女はそれを恋とも呼べず、ひとり死へ赴いてゆく。
処女作「闇桜」の他、「うもれ木」「雪の日」「ゆく雲」「うつせみ」を収録。

熱い思いを恋とも呼べず、死へ、狂気へと赴く少女たち。
一葉自身の恋をうつす処女作「闇桜」の他、4編を収録。
現代の若手作家たちが樋口一葉の世界を現代語訳で甦らせるシリーズ第3弾。



作者简介

樋口一葉（本名奈津）は明治5年3月25日（太陽暦5月2日）に生まれ、明治29年に肺結核のため、24年という短い生涯を終えました。

その短い生涯のうちに、四千首に近い和歌、15歳から晩年までの日記を残した。

この日記は「たけくらべ」「にごりえ」「十三夜」などの作品と並んで、近代文学の傑作といわれている。



版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>